

近代民主政治の原理

氏名

1. 法の支配と法治主義

法の支配とは？



16～17世紀

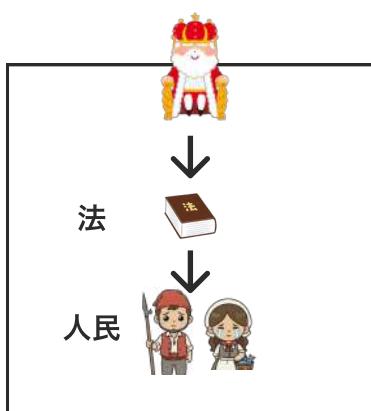
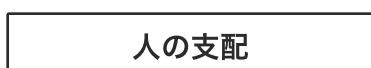
「王の権力は神から与えられたもの」という（**王権神授説**）によって王の絶対性を肯定。

市民
革
命



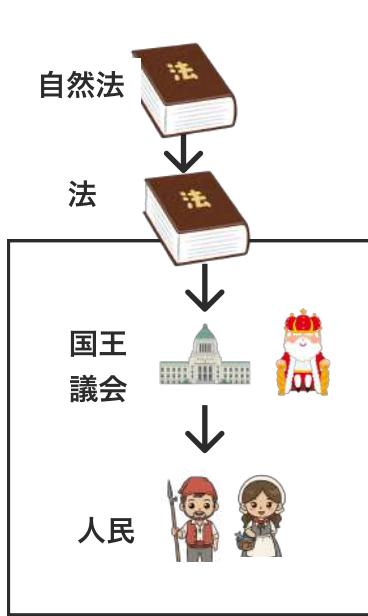
「（国王といえども神と法の下にある（by ブラクトン））」王の13世紀の言葉を（エドワード・クック）が引用し絶対性を否定し市民革命を後押しするきっかけとなる。

人の支配と法の支配の法治主義の違い



目的：王（君主や独裁者）の権力を守るためにある

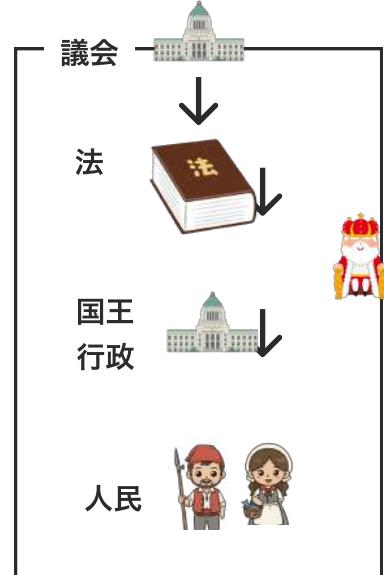
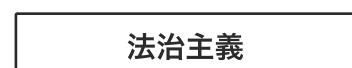
例：不当な課税、不当な逮捕する



目的：国民の自由や・権利を守るためにある。特に自然法を守ることは絶対。

例：国民の代表者である議会が法を制定。

「悪法は法ならず」



目的：法の制定手続きは適正だが、国民の自由や・権利を守ることを目的とはしていない。

例：ドイツ全権委任法